

NO. 50	雪の基地作り
--------	--------

1 ねらい

- ・ 雪で基地を作り、その中で過ごす楽しさを体験することで、冬の自然の素晴らしさを感じる。
- ・ 友達と協力して工夫しながら基地を作ることを通して友情を深めると共に、創造性を育む。

2 活動の計画

- (1) 活動期間            1月～3月（雪のある時期）
- (2) 所要時間            作るもの及びその中で過ごす時間に応じて設定
- (3) グループ編成        利用団体で設定
- (4) 活動場所            テントサイト，キャンプファイヤー場等    ご相談ください
- (5) 準備物

〔自然ふれあい館〕	〔利用団体〕
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ かご(スノーブロック作り用)</li> <li>・ バケツ</li> <li>・ 雪用スコップ</li> <li>・ 移植べら</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動に適した服装</li> <li>・ 作るものに必要な補助材料</li> <li>・ ペグ等</li> </ul>

3 活動上の留意点

- ・ 事前に何を作るのか考えさせてください。
- ・ 基地の種類や規模によって完成までの時間が異なるので注意してください。
- ・ 活動に適した服装をさせてください。
- ・ 活動後の汗の始末をきちんとさせてください。
- ・ 館内で着替えができます。事前にご相談ください。
- ・ 活動後は、製作した作品は崩し、活動場所を活動前の状態に戻してください。

4 展開例

区 分	活 動 内 容	備 考
説 明	◎活動のねらい，内容の確認，諸注意をします。 *作るものを確認します。	・ 自然ふれあい館からの借用物は要相談です。
活 動	◎グループ毎に，自分たちの決めた基地を作ります。 ◎出来上がった基地の中での過ごし方等を計画に従って行います。	
発 展	◎グループ毎に，お互いの基地のよさを発表しましょう。	

5 実際の作り方

雪で作ろう！！我らのスノーベース(雪の基地)

(雪の基地の作り方手順)

泉岳自然ふれあい館

はじめに

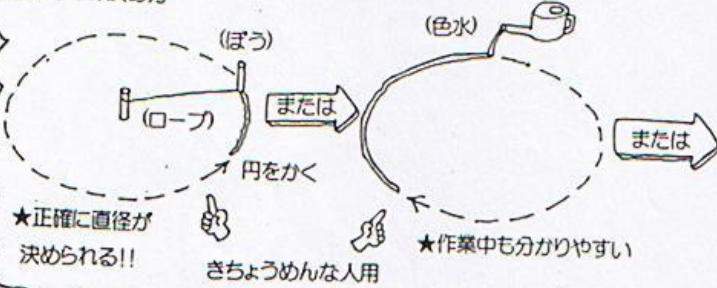
- ★ ここで紹介したものは、あくまでも作り方の基本です。どんな基地にするかは、アイデア次第。工夫をこらして、自分たちだけのスノーベースを作ろう！！
- ★ グループの人数や作業の時間に合わせて、計画的に作ろう。  
(「イグルー型」、「かまくら型」は大きなものにするとう時間がかかります、他の型を作りながら、「ミニイグルー」や「ミニかまくら」を作ってみてもいいかもしれません。)
- ★ 安全のために……
  - ・ スコップなど、道具の使い方に気をつけよう。
  - ・ くずれないように、じょうぶに作ろう。

【作り方の手順】

それでは始めましょう

- ①用具類を受け取る
- ②作業開始！  
(力の必要な仕事は交代しながらやろう)

③大きさの決め方



これでもいいかも……

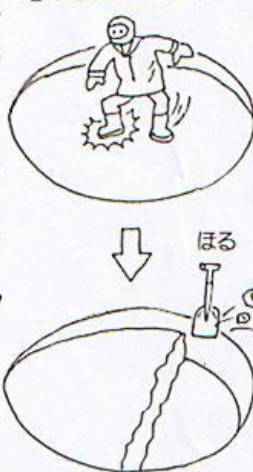
(だいたいの見当をつける)

まずふんでみる!

ちょっと小さいかな?

【イグルー型】

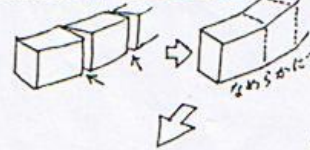
④ふみ固めてほり下げる



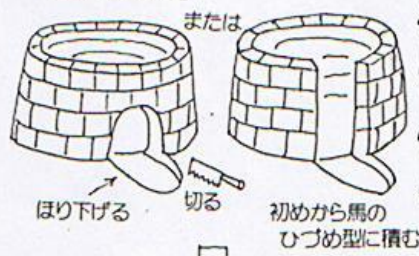
⑤スノーブロックを作り、積み上げる



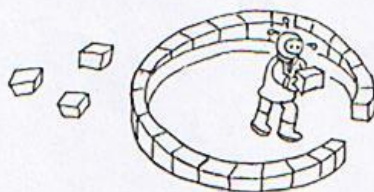
⑦ブロックのすき間には雪をつめる



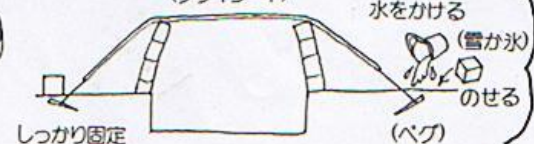
⑧入口のあけ方



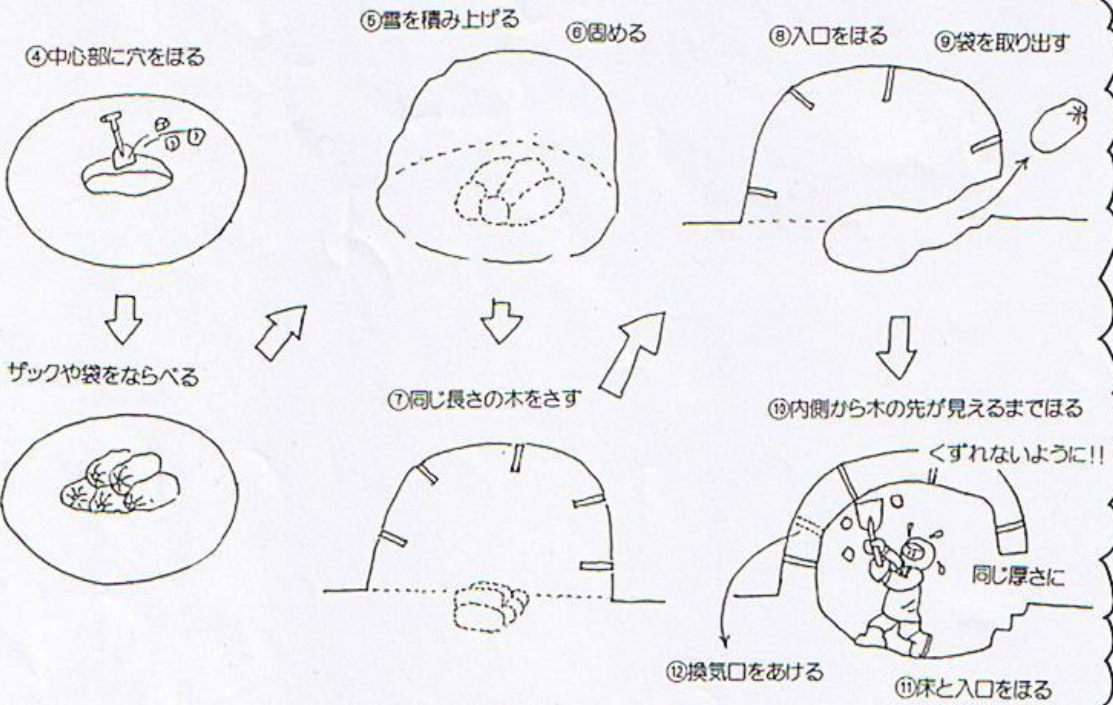
⑥時間を見ながら何段にするか決めよう



⑨屋根をかけて完成 (フライシート)



【かまくら型】



【タープ型】

- ④テーブルやイスの形・大きさを決める
- ⑥ふみ固めたり、ほり下げたり、積み上げたりして作る



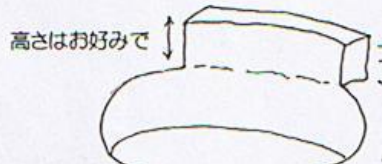
ペグやポールは水・雪・氷でしっかり固定(木に結んでもよい)

【半雪洞型】

- ④ふみ固めてほり下げる



- ⑤「カベ」を作る



イグルーではないので  
ブロックでなくてよい

ブロックでもいいよ!

